

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	消防防災部消防防災課		■担当係	消防係
■評価事業名称	婦人消防協力隊連絡協議会運営費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	080100 - 016	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築		
	■施策	01 総合的な防災対策の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	北上市婦人消防協力隊活動費補助金交付要綱			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	一般家庭への防火思想の普及。北上市婦人消防協力隊連絡協議会運営費用負担			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 29 年度事業計画	平成 29 年度事業量実績
01	婦人消防協力隊連絡協議会運営費補助	婦人消防協力隊連絡協議会	会員数 37隊 6,350人	会員数 37隊 6,350人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	670	675	680	717	
人件費	302	745	1,312	1,270	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	972	1,420	1,992	1,987	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	組織率を高める	38隊	38隊	38隊	38隊	消防団の部(64部)単位での編成
	訓練や広報活動の実施	5回	5回	5回	5回	消防演習、消防出初式、春季・秋季火災予防広報、市民パレード火災予防広報
	婦人消防1隊当りコスト					

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☒ B. 概ね順調
- ☐ C. 遅れている

達成状況の分析

会員が高齢化してきているが、活動は概ね順調である。

問題点・課題等

若い会員が入らず、会員が高齢化してきており、活動を休止せざるを得ない隊がでてきている。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
- ☒ 特定されるが多数に及ぶ
- ☐ 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☐ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- ☒ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☐ 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- ☒ 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- ☐ 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- ☐ 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- ☒ 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- ☐ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- ☐ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☒ ニーズは変わらない
- ☐ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☒ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☒ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
- ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

家庭から火災を出さないという理念のもと婦人消防協力隊が結成されており、広報活動や情報交換により、家庭の火災予防思想の普及に努めている。平成30年4月からは飯豊地区で新たに結成される等、自主防災の視点からも必要な組織である。

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
- ☒ II. 継続
- ☐ III. 縮小
- ☐ IV. 廃止・休止
- ☐ V. 完了